

第4回 一般廃棄物最終処分場の候補地選定に係る住民説明会

①日時：令和7年5月29日（木）19時～
場所：愛島公民館

②日時：令和7年5月31日（土）14時～
場所：名取市役所6階第1会議室

③日時：令和7年6月19日（木）19時～
場所：下増田公民館

④日時：令和7年6月23日（月）19時～
場所：館腰公民館

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 説明事項

- （1）名取市のごみ処理の現状について
- （2）今回の選定における基本的な考え方
- （3）これまでの選定経過について
- （4）候補予定区域について
- （5）詳細調査の評価項目について
- （6）今後のスケジュールについて

4 そ の 他

5 閉 会

<ご質問等の連絡先>

名取市生活経済部環境共創課（5階北側）

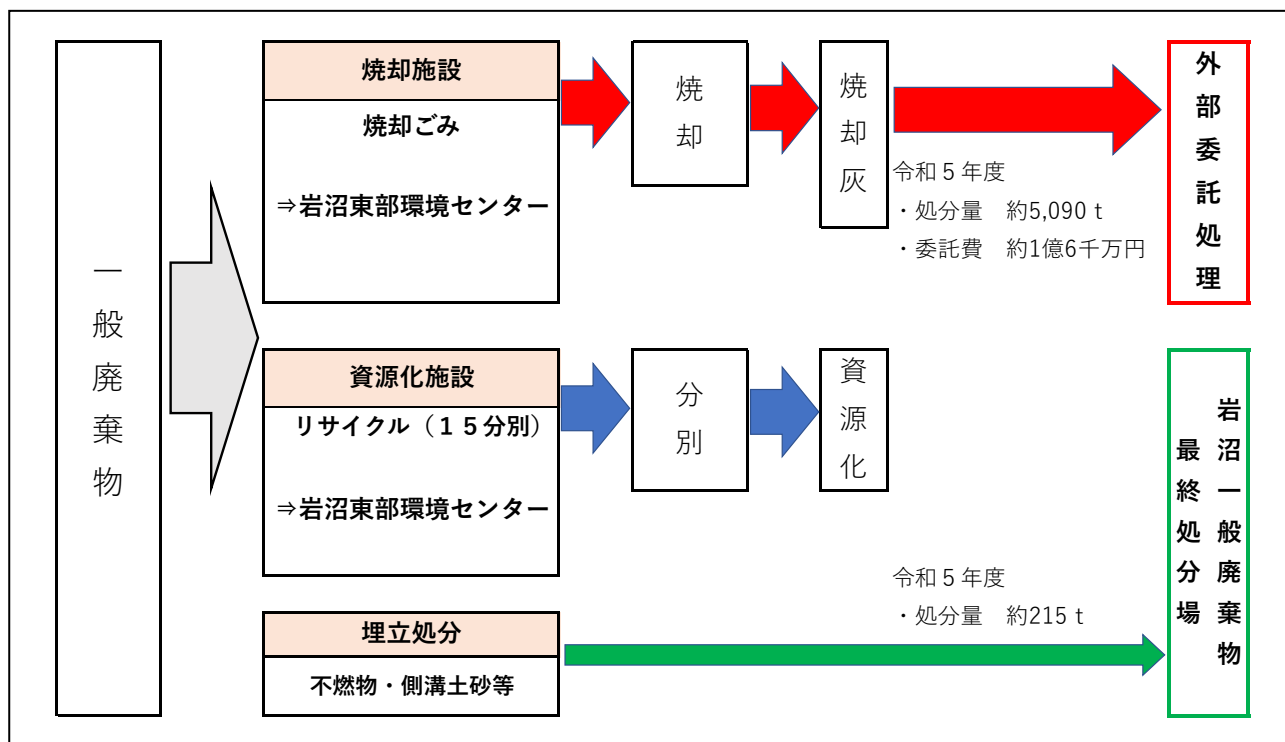
電話（直通）022-724-7161

✉mail kuritai@city.natori.miyagi.jp

(1) 名取市のごみ処理の現状について

平成14年4月	・亘理名取共立衛生処理組合でごみ処理の広域化開始 (名取市、岩沼市、亘理町、山元町の2市2町で構成) ※広域化の基本方針 ①新ごみ処理施設は岩沼市域内に建設 ②新ごみ一般廃棄物最終処分場は名取市域内に建設
平成28年4月	・岩沼東部環境センターの稼働開始 「焼却」と「再資源化」に分けて処理 「焼却灰」は、平成29年度から外部委託により管外へ搬出

焼却灰の外部委託について (ごみ処理の流れ)



・今後、焼却から埋め立てまで安定したごみ処理を行うため、最終処分場は必要な施設となります。

・新最終処分場を名取市域で建設することは、組合の基本方針となっていることから、

市として候補予定地の選定を進めているところです。

(2) 今回の選定における基本的な考え方

① 過去の選定経過

No	年度	場所	断念理由	備考
1	平成 20 年度	高館熊野堂字棟沢地内	埋立容量の変更 (7 万 m ³ → 10 万 m ³)	
2	平成 30 年度	愛島塩手字滝沢地内	時間的経過	
3	令和 3 年度	小塚原字西土手外地内	整備費用 90 億 ~ 180 億	町内会等へ公募

② 今回の考え方

(ア) 候補地選定において、**市内全域を対象**とした。

(イ) 選定過程の透明性を確保しながら、客観的、合理的な理由で選定を行うため
学識経験者等 5 名で構成される「**新一般廃棄物最終処分場候補地選定委員会**」を
設置した。

<市内全域とした理由について>

○ ごみ処理が広域化される前の 2001 年 (平成 13 年) に、広域化後の 2 市 2 町の
最終処分場を愛島に設ける案に対して地元の皆様から反対のご意見を頂戴し、市は
「愛島を第 1 候補としない」と住民組織 (当時存在した愛島地区環境対策委員会) へ
文書で通知をしております。

長年に亘り、ごみ処理施設が愛島地区に設けられ、住民の皆様にご心配をおかけ
しておることは、市として重く受け止めております。

○ 過去 3 回の選定は、市で候補地を抽出する、または公募をするという方法でした
が、今回の選定においては、**あらためて市内全域を対象に、合理的、客観的な理由に
より最終処分場が建設可能なエリアを抽出し絞り込みをかけて選定する**こととさせ
ていただきました。

そして、その選定過程を住民の皆様へ公開し、透明性を持たせて進めていくという方針としたところです。

③ 選定の進め方

(ア) 図上調査により、市内の中から法的規制区域を除外した 10箇所の建設可能エリアを抽出した。

(イ) 次の諸条件を追加し、10箇所から5箇所へ絞り込んだ。

- 1 ゴルフ場、採石場などの事業活動区域
- 2 市の将来の土地利用計画がある区域
- 3 活断層との距離が1km以内の区域
- 4 地層において過去の公共事業で支障が生じた区域

(ウ) 次の点を考慮し、建設可能エリア内から候補予定区域の絞り込みを行った。

⇒資料1 候補予定区域図

- 1 亘理名取共立衛生処理組合より条件提示された埋立容量である(10万m³)を一団の区域として確保できること。
- 2 既存の道路とのアクセス性が良い区域であること。
- 3 周辺のため池、基幹水路等への影響が少ないと思われる区域であること。

(3) これまでの選定経過について

令和5年11月～	・学識経験者等5名で構成される「新一般廃棄物最終処分場候補地選定委員会」を設置し、これまで6回(うち1回は現地確認)の委員会を開催しています。 ・選定過程については、透明性を図るため原則公開とし、段階ごとに住民説明会を開催しています。
----------	---

①新一般廃棄物最終処分場候補地選定委員会の検討経過

開催日	主な審議内容
第 1 回候補地選定 委員会 (R5.11.17)	候補地選定方法 (案) 等について
第 2 回候補地選定 委員会 (R6.1.17)	法的規制区域を除外した 10 箇所の建設可能エリアについて
第 3 回候補地選定 委員会 (R6.3.19)	諸条件を追加し絞り込んだ 5 箇所の建設可能エリアについて
第 4 回候補地選定 委員会 (R6.5.13・5.15)	建設可能エリア 5 箇所の現地確認
第 5 回候補地選定 委員会 (R7.2.21)	詳細調査の評価項目等について
第 6 回候補地選定 委員会 (R7.5.7)	詳細調査の評価項目等について (第 5 回審議の継続)

②住民説明会の開催状況

回数	日時	場所	説明内容	参加者数
令和 4 年度		市内全公民館	名取のごみを考える勉強会	計 59 名
第 1 回	R6.3.2	名取市民体育館 第 1 会議室	(1) 候補地選定の進め方について (2) 建設可能エリアについて (10 箇	17 名

第2回	R6.5.11	市役所議会棟 委員会室	所) (1)候補地選定の進め方について (2)建設可能エリアについて(5箇所)	15名
第3回	R6.10.9 R6.10.11 R6.10.15 R6.10.19	①下増田公民館 ②館腰公民館 ③愛島公民館 ④市役所議会棟 委員会室	①名取市のごみ処理の現状について ②選定経過について ③今後のスケジュールについて ④候補予定区域について	①10名 ②5名 ③11名 ④14名 計40名

③その他

年月日	内 容
令和6年8月30日	・市から組合へ要望書を提出 「新一般廃棄物最終処分場建設に係る候補予定区域の詳細調査の実施について」 < 要望内容 > <u>1 クローズド方式</u> 最終処分場の整備工法は、地域の生活環境への影響が少なく、住民同意を得やすいクローズド方式とすること。 <u>2 浸出水の無放流または下水道放流</u> 浸出水の処理は、周辺の環境保全への影響を最小限に留めるよう、無放流または下水道処理とすること。
令和7年1月末～	・組合が候補予定区域に係る詳細調査業務を専門コンサルタントへ委託

--	--

(4) 候補予定区域について

資料 1	候補予定区域図
資料 2	航空写真による位置図
資料 3	地形図による詳細図

(5) 詳細調査の評価項目について

資料 4	評価項目 (案)
------	------------

第 5 回選定委員会 (R6.2.21) 、第 6 回選定委員会 (R6.5.7) で評価項目 (案) の審議をいただきましたが、決定まで至っておりません。本日は第 6 回選定委員会で提示した資料を配布しておりますが、今後、内容が一部変更になることをご承知おき願います。

(6) 今後のスケジュールについて

時 期 事 項		令和7年度（予定）											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
①候補地選定委員会			第6回					第7回			第8回		
②住民説明会			第4回	進捗状況に併せて開催									
③亘名組合で詳細調査を実施													
④市で候補地を選定													
・ 詳細調査の結果については、あらためて住民説明会を開催し内容をお知らせいたします。													